

2020年3月25日

各位

株式会社ジェイ・エム・エス

## 新型コロナウイルス感染症による生産への影響について

株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：奥窪 宏章）の海外生産拠点における、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響についてお知らせいたします。

なお、日本国内の生産拠点は通常通り稼働しています。

フィリピン・ルソン島の生産拠点においては、フィリピン政府よりルソン島全域での移動と活動制限が開始されたことを受け、3月17日から4月12日までの予定で稼働を停止しています。当面必要な在庫を確保していることから現時点で安定供給への問題は確認されていませんが、今後、制限期間の延長も懸念されるため、新たな状況が分かり次第、その対応を含めてお知らせいたします。

また、中国・大連市の生産拠点においては、2月10日より通常稼働を再開しているほか、他の生産拠点（アジア）においても一部エリアで活動制限があるものの通常生産を維持しています。引き続きグループ生産拠点の連携を一層強化しながら安定供給に努めてまいります。

なお、北米の販売拠点では一部地方政府からの通達を踏まえて在宅勤務を実施していますが、他の販売拠点（ドイツ、タイ）では通常通り業務を行っています。

今後も、感染拡大防止および安全確保を最優先に、各地の情報収集を行い政府の方針や感染の最新状況を踏まえて迅速に対応してまいります。

### \* 日本国内の対応について

「新型コロナウイルス感染症 緊急対策本部」を設置し、感染予防対策および柔軟な働き方に対応しています。感染拡大の防止、社員およびその家族の健康維持・安全確保を最優先に、引き続き各種対応を行い事業継続に努めてまいります。なお、3月11日のお知らせ以降、日本から海外への出張は原則禁止としています。

 [2020年3月11日 お知らせ「新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについて」](#)

以上